

IATF 16949 内部監査 |

箇条8.5.1.2標準作業-作業者指示書及び目視標準

IATF 16949 audits | How do I: Audit the production process for work instructions

https://www.youtube.com/watch?v=JsaMmp_GpVE&t=3s

【内部監査で見つかった問題点】

1.作業指示が、作業を行う場所で利用可能な状態ではなかった。
(IATF16949:2016 8.5.1.2 【d】)

2.作業指示が、作業を担当する人員が理解できる言語で提示されていなかった。
(IATF16949:2016 8.5.1.2 【c】)

【内部監査で見つかった問題点の改善点、又は補足説明】

1.作業指示を作業現場にアクセス可能な場所に配置し、作業者が必要に応じて確認できるようにする。

2.作業指示を、作業を担当する人員が理解できる言語に翻訳し、現場で適切に活用できるようにする。

【ISO19011の観点からの問題点】

監査員が、ISO 9001要件、関連するIATF 16949要件、お客様固有の要件、制裁解釈やよくある質問に精通していなかった。

【ISO19011の観点からの改善点】

監査員は、監査前にISO 9001要件、関連するIATF 16949要件、お客様固有の要件、制裁解釈やよくある質問に精通するためのトレーニングや教育を受けるべきである。これにより、監査員は効果的に監査を実施することができる。

箇条8.5.1.2 標準作業－作業指示書及び目視標準

- ☑組織は、標準作業文書が次のとおりであることを確実にしなければならない。
 - a. 作業を行う責任をもつ従業員に伝達され、理解される。
 - b. 読みやすい。
 - c. それに従う責任のある要員に理解される言語で提供する。
 - d. 指定された作業現場で利用可能である。
- ☑標準作業文書には、作業者の安全に対する規則も、含めなければならない。

箇条8.5.1.2 標準作業－作業指示書及び目視標準

1. 様々な呼称（作業手順書／作業指示書／作業標準書など）で存在するが、いずれも **“作業者のために作られ” “作業者が理解し” “作業者がすぐに使える”** ことが重要。

コントロールプラン	作業標準
現場の管理者が利用	現場の作業者が利用

2. “利用可能である” ために **「置く場所」と「置き方」** に留意する。
3. 目視標準とは。
 - 言語以外で指示するもの。（図／写真／限度見本など）
4. 言語について。
 - 自動車産業界では、外国人で日本語がわからない作業者は珍しくない。
 - 通訳を介する対応は、原則 N G。

内部監査-登場人物



Confidential

ミツイ精密株式会社



Paul : 進行



監査員



エリア監督者

内部監査-現場会話

Paul

: このビデオは、組織の製造プロセスの監査に焦点を当てています。このビデオでは、特に作業指示の展開に焦点を当てています。監査員は、関連する監督者のサポートを受けながら、オペレータに質問しています。このビデオを見て、監査員がこの活動を効果的に監査しているかどうかを特定してください。

監査員

: 実際には作業指示がどこにあるか教えてもらえますか？

エリア監督者

: わかりましたが、彼女は作業中なので、私が代わりに話します。

監査員

: 作業指示を見せてもらえますか？

エリア監督者

: ええ、作業指示はオフィスに保管しています。以前は作業場に置いていましたが、古くなったり廃止されたりする問題がありましたし、明らかに作業場にコピーがあったので、利用可能ですが、それを取りに行かなければなりません。

監査員

: Ipadなどのタブレットを導入することを考えたことはありますか？

エリア監督者

: はい、Ipadなどのタブレットについて管理職と話し合いましたが、低い聞き取りにくい管理上の瞬間のために、誰もそのレベルの投資には行かないと判断されました。しかし、紙の書類はありますので、ここで私にとっては大丈夫です。

監査員

: ありがとうございます。

エリア監督者

: はい、今ここにいます。

監査員

: ありがとうございます。これらは英語ですね。

エリア監督者

: はい、すべての作業は英語で行われます。私はとにかくポーランド語を話すので、私がやっていることは、作業指示を解釈し、オペレータに指示を出すことです。それで、他の指示が英語であることを確認しています。

内部監査-現場会話

監査員 : それはありがとう、後でそれについて調べておきます。
エリア監督者 : 問題ありません、ありがとうございます。
監査員 : ありがとうございます。

内部監査-現場会話（まとめ）

Paul : まとめると、良いことは、監査員が再び作業場で作業指示の展開と管理を監査していることです。

Paul : しかし、監査員は関連するIATF 16949の要件に精通していないようです。

Paul : この場合、関連する要件の1つは、8.5.1.2標準化された作業であり、オペレータの指示や視覚的な基準を含むことができます。要件は次のように述べています。

Paul : これらの標準化された作業は、それに従う責任を持つ人員が理解できる言語で提示されなければなりません。

Paul : そして、作業指示は、指定された作業エリアで使用するためにアクセス可能であること。

Paul : このビデオでは、作業指示が監督者のオフィスに保管されており、関連する作業エリアでアクセスできませんでした。

Paul : また、作業指示は、それに従う責任を持つ人々が理解できる言語で提示されていませんでした。

Paul : では、重要な学習ポイントをまとめましょう。

Paul : 監査員は、ISO 9001の要件、関連するITF 16949の要件、お客様固有の要件、および制裁解釈やよくある質問に常に精通する必要があります。これを理解していない場合、効果的に監査することはできません。